## 社会資本総合整備計画 事後評価書

		ID FRIE	<u> </u>						
計画の名称	浜見平地区におけ	る生活防災拠点としての和	便性・安全性の向上(その	D3)					
計画の期間	令和02年度	~ 令和06年度 (5年	F間)					重点配分対象の該当	
交付対象	茅ヶ崎市								
計画の目標	浜見平団地の建替	に伴い、緑地、道路の整体	情を行い、生活・防災拠点。	として安全・安心なまちづくり	)を行う。				
全体事業費	費(百万円) 1	合計 ( A + B + C + D )	274	A 274 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

		±1-		- IT >						
		計址	画の成果目標(定量的技	標)						
番号			定量的指標の現況値及び目標値							
田与	定量的指標の定	当初現況値	中間目標値	最終目標値						
						(R2当初)	(R4末)	(R6末)		
1	松尾川の緑道化整備に伴う満足度アンケートを通行者に対して実施(満足度:39% 70%)									
	松尾川雨水幹線の暗渠化及び緑道化を行い、通行者に対して整備に関する満足度アング	ケート調査を行う。				39%	50%	70%		
2	  左富士通り及び鉄砲道の電線地中化及び道路整備に伴う満足度アンケートを通行者に	 対して実施(満足度:42.1%	70%)							
	左富士通り及び鉄砲道の電線地中化及び道路整備を行い、通行者に対して整備に関す	る満足度アンケート調査を行	· う。			42%	50%	70%		
3	左富士通り片側歩道部を両側歩道として整備し、歩道整備に伴う満足度アンケートを	通行者に対して実施(満足度	: 36.9% 50%)				_			
	地区内の主要道路である左富士通りの片側歩道箇所の用地買収を行い、両側歩道として	36%	40%	50%						
	備考等	個別施設計画を含む -	 国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -		

案件番号:

基幹事業(大) 番号 種別 種別 対象 間接 <sup>事業者</sup> <sup>種別 1</sup> <sup>種別 2</sup> (事業箇所) (延長・面積等) 港湾・地区名 RO2 RO3 RO4 RO5 RO6 (百万円) 便益比 策定状況 一体的に実施することにより期待される効果 備考			事業	地域	交付	直接	= "" +	7.E.D.I. 4	15.01.0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業3	実施期	間 (年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
一体的に実施することにより期待される効果   横老   住宅	基幹事業 (大)	番号		種別				種別 1 	種別 2		1							
住環境整備事業   A16-001   住宅			一体的に	実施する		り期待	 される効果				1	I						
A16-001 合整備事業 5m、道路整備295m   小計 274			備考															
小計 274	主環境整備事業		住宅	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	-	-	浜見平地区住宅市街地総	緑道化354m、電線地下埋設18	茅ヶ崎市				274		-
		A16-001								合整備事業	5m、道路整備295m							
						1		1			I	L						
								Τ				/l\計				274		
会計 274												] 3 #1						
合計 274																		
												<b>△</b> ÷1				074		
												百計				274		
						1			1		1							1
						1				1	1	I		I				
								1										
								Т		T								1
								1										
						1			I	T	T	Г						

1

案件番号:

	事後	評価	
事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
本事業の所管課である拠点整備課にお対して実施し、事業の数値目標の達成析を実施した。	いて、整備に伴う満足度アンケートを通行者に :状況や事業効果の発現状況の検証及び要因の分	令和7年9月	
		公表の方法	
		市公式ホームページにて公表	i e
   事業効果の発現状況			
争未知未の光境体が	100mmの日本は後年中の延伸カニスカ	サボトヤーブセロ 田田から平井	
	が完了し快適な歩行空間を形成した。		也区内への避難を可能にするため松尾川雨水幹線 J能となる。地区南側の半分程度まで緑道化工事
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・鉄砲道の一部電線類地中化、左富士通りの道	<b>道路整備工事も実施したため、通り</b>	の景観、防災性・安全性が向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)			
特記事項(今後の方針等)			
URによる建替え事業事業のスケジュー	-ルを勘案しつつ、浜見平地区まちづくり計画及	で第2次浜見平地区まちづくり整	<b>発備実施計画に基づき事業を適宜実施していく。</b>

日	目標値の達成状況									
	11:1∓ / m/									
番号	目標値 /	· 実績値	目標値と実績値に差が出た要因							
1	最 終 目標値	70%	地区南側の半分程度まで緑道化工事が完了し事業の進捗はあるが、当初の整備範囲より縮小したため、実績値と差が出た。							
	最 終 実績値	65%								
2	最 終 目標値	70%	鉄砲道の一部電線類地中化、左富士通りの道路整備工事を実施したが、当初の整備範囲より縮小したため、実績値と差が出た。   							
	最 終 実績値	68%								
3	最 終 目標値	50%	中間評価時点から事業の進捗がなかったため、実績値と差が出た。							
	最 終 実績値	41%								
	L									

1

案件番号: